

SDGsの推進に向けた 道内企業・団体の取組事例集

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



はじめに

2015年に国連サミットで採択された国際社会共通の目標である「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」は、経済・社会・環境をめぐる幅広い課題の統合的な解決を目指しているものであり、国内でも企業、団体、自治体などにおいて、達成に向けた取組が広がっています。

一方で、その認知度は未だ高い状況とは言えず、「SDGsを知らない」、「知っているが何をすれば良いかわからない」などの声も聞こえるところではあります。

道では、こういった方々に参考としていただけるよう、実際に道内でSDGsに取り組んでいる方々にお話をお聞きし、どのようなきっかけでSDGsに取り組むようになったのか、取り組むことによって感じられたメリット、感じている課題などを記載した事例集を作成いたしました。

皆様がSDGsを推進するに当たり、この事例集を少しでも活用していただければ幸いです。

もくじ

株式会社アレフ（札幌市）	1
Ambitious Farm 株式会社（札幌市）	2
一正蒲鉾株式会社北海道工場（小樽市）	3
株式会社イトイグループホールディングス（土別市）	4
岩田地崎建設株式会社（札幌市）	5
特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク（苫小牧市）	6
さっぽろオータムフェスト（札幌市）	7
株式会社三五工務店（札幌市）	8
正和電工株式会社（旭川市）	9
株式会社そうけん（網走市）	10
株式会社玉川組（恵庭市）	11
株式会社テルベ（北見市）	12
道東SDGs推進協議会（中標津町）	13
株式会社福地建装（北斗市）	14
北海道大学（札幌市）	15
北海道中標津農業高等学校（中標津町）	16
株式会社MOKA.（釧路市）	17
有限会社ユック（根室市）	18
理研興業株式会社（小樽市）	19
株式会社レアックス（札幌市）	20

株式会社アレフ

(ハンバークレストランびっくりドンキーなど)

所在地 札幌市

URL <https://www.aleph-inc.co.jp/>

SDGsに関する主な取組

環境活動の基本方針を策定し、店舗や食品工場から出るビール粕、生ごみを使ったバイオガス発電や廃食用油を使ったバイオディーゼル燃料の製造など再生可能エネルギーの利用や温室効果ガスの削減、3Rの推進などの取組を実施。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

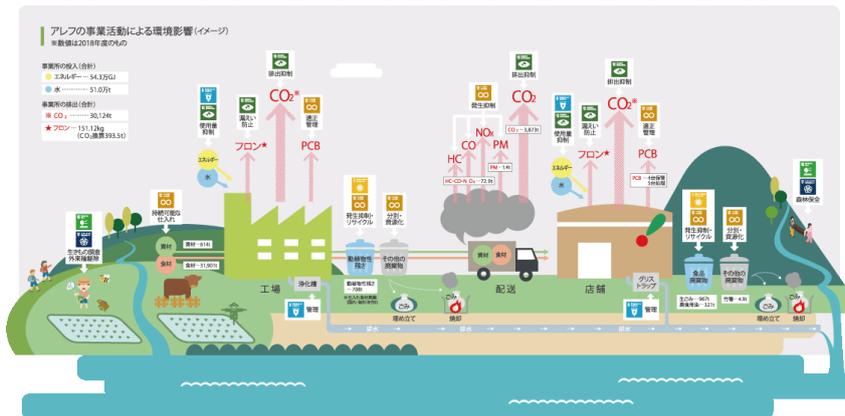
「環境に関する取組」

- ・生ごみ等を使ったバイオガス発電
- ・エネルギー使用量の低減
- ・フロン類の漏えい防止
- ・水使用量の低減、排水対策



「仕入れ・排出に関する取組」

- ・持続可能な仕入れに向けた取組
→仕入れを通じた農業の推進
- ・食品廃棄物の発生抑制と再生利用
→持続可能な循環型社会への貢献



いかに社会に貢献できているかが企業の存在根拠

きっかけ

事業の柱である「食」から考え、食材・資材の「持続可能な仕入れ」や、環境負荷に影響するCO₂・排水・廃棄物などの「排出削減」「適正化」などに取り組む

課題等の整理

環境マネジメントシステムで指針・目標・計画を定め、その結果やSDGsと自社の取組・課題の関連性について、環境報告書内でまとめている

関連するゴール



関連するビジョンの対応方向

I - i, I - v, II - i, II - ii, II - iii, III - i, IV - iii

Ambitious Farm 株式会社

所在地 江別市

URL <http://ambitious-farm.co.jp/>

SDGsに関する主な取組

「食べる人つくる人にとって魅力的な農業を考え、実践し、幸せにする」を理念に米や野菜の生産・販売を行う農業生産法人。2017年には、公益財団法人日本農業法人協会が選定する「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選」に認定。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

食べる人に選ばれる野菜づくり

- ・ JGAP の取得
- ・ 少量多品種栽培
- ・ スーパーでは手に入りにくい西洋野菜などの対面直販、購入者との交流



つくる人が農業の楽しいや嬉しいをかたちに

- ・ 従業員自身のキャリア形成をサポート
- ・ 従業員の発案による事業展開



はたらく人が安心して農業ができる仕組み

- ・ 母親の心配事を解消できるルールづくり
- ・ 重い野菜を運びやすいカート導入
- ・ 農業用車両の普通免許対応、オートマ化



次世代が魅力的に感じる農業を

女性の
活躍促進

- ・ 女性が働きやすいルール作り
- ・ 女性従業員が企画・運営する事業の積極的な実施

メリット

お客様、生産者双方にとって魅力的な農業の実践
→新規の販路開拓や従業員の雇用
→「JGAP」の認証取得

関連するゴール



関連するビジョンの対応方向

II - iii, III - i, IV - iii

一正蒲鉾株式会社 北海道事業部

所在地

小樽市

URL

<http://www.ichimasa.co.jp>

SDGsに関する主な取組

一正グループの経営理念を踏まえ、工場の省エネ化、産業廃棄物の削減、食育の推進や地域イベントへの協力、従業員の働きやすい環境づくり、製品の賞味期限の延長などのフードロス対策などに取り組んでいる。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

「商品の開発・製造に関する取組」

- ・製品の賞味期限の延長
- フードロス対策
- ・減塩商品の開発
- ・品質管理体制の強化



「環境・社会貢献に関する取組」

- ・工場の省エネ化、ISOの認証取得
- ・廃棄物の削減、リサイクル
- ・地元自治体とのパートナーシップ
- ・子ども等の工場見学



社会になくってはならない企業としての貢献

きっかけ

一正グループの大きな取組方針を踏まえ、北海道工場としてできることを個別設定

課題

全社的に対応すべきものや相手先との調整が必要なものは、工場だけで取り組むことが難しいので簡単ではない

関連するゴール



関連するビジョンの対応方向

I - i, I - iv, I - v, II - ii, II - iii, IV - i, V - i

株式会社イトイグループ ホールディングス	所在地	士別市
	URL	https://www.itoi-good.co.jp

SDGsに関する主な取組

「いいね」と思える活動を通じ、社員の人生を豊かにし、会社の経営基盤を固め、地域のために役立つことで貢献することをモットーとし、建設業、介護事業、再生エネルギー事業といった事業を展開。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

すべての人々に健康を

- ・ スキージャンプチームの設立
- ・ スポーツクラブの設立
～地域の子供達にスポーツの機会を
与えスキージャンプの活性化を目指す
- ・ 認知症専門の介護施設運営

3 すべての人に
健康と福祉を



エネルギーをみんなに、クリーンに

- ・ 木質バイオマス燃料の作成
～湖の流木など地域に眠る資源に付加価値
→資源の有効活用、他地域に頼らない
エネルギー源確保、雇用の確保

7 再生可能
エネルギーに



住み続けられるまちづくり

- ・ 地域のライフラインを整備する土木事業
- ・ 暮らしを支える住まいづくり（住宅事業）
→省エネで健康的な住宅づくり

11 住み続けられる
まちづくりを



地方創生企業としての事業を意識

地域社会
への貢献

- ・ 土木・住宅、介護・飲食、再生可能エネルギーなどの地域に根ざした事業を展開
- ・ 地域住民のスポーツ振興支援や各種イベントへの協力

メリット

木質バイオマスボイラーの燃料となるチップの加工工場を自社で新設したところ、地域内での資源の有効活用・雇用に繋がる

関連するゴール



関連するビジョンの対応方向

II - ii, II - iii, III - ii, IV - i, V - i, V - ii

岩田地崎建設株式会社

所在地

札幌市

URL

<http://www.iwata-gr.co.jp/>

SDGsに関する主な取組

「建設業を通じて人と自然の最適環境づくりに貢献する」という経営理念のもと、人と自然環境に優しいサステナブル社会の実現を目指し、社内にSDGs推進委員会を設置。自社の取組において重点的に取り組む目標や、活動内容、KPIなどを設定。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

「持続可能な技術の提供と災害復旧活動」

- ・高品質なインフラ/建物を提供する技術の構築
- ICT技術の活用、省エネルギー技術等
- ・低炭素・脱炭素社会の実現に向けて
- 水素サプライチェーン実証事業参画等
- ・道、札幌市等と災害防止協定を締結



実施体制の整備

- ・コンプライアンスの推進
- ・BCPの推進
- ・インターンシップの受け入れ
- ・女性の活躍推進
- ・週休二日の実現に向けた取組



水素ステーション



水素燃料電池格納施設



チョウザメ育成施設



建設業を通じて人と自然の最適環境づくりに貢献

目標・指標
の設定

サステナブル社会の実現のために取り組むべき課題を抽出し、課題解決に向けた目標・指標（KPI）を設定

メリット

SDGsの考え方や目標設定は、自社の活動の目的を再確認することができる

関連するゴール



関連するビジョンの対応方向

I - ii, I - iv, I - v, II - i, II - ii, III - iv, IV - i, IV - ii, IV - iii, V - i, V - ii, V - iii, V - iv

特定非営利活動法人 子ども総合支援ネットワーク	所在地	苦小牧市
	URL	https://peraiichi.com/landing_pages/view/kodomo-shien

SDGsに関する主な取組

子どもたちが安心して生活することができる社会づくりを目指し、子どもの居場所となる自給自足型の子ども農園を開設。子どもの貧困支援、不登校支援等を行うための地域連携の取組「苦小牧子ども茶屋」の実施に向けても活動中。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

「不登校の子どもの支援」

- 子どもが抱える状況に応じた支援
- いじめを受けた子どものケア
- 発達障害を抱える子どもの支援
- 子どもの貧困対策



「子どもの居場所づくり」

- 農園活動などを通じた心のケア
- 学校復帰・社会復帰を支援
- 多面からのケア
- 地域連携の取組の推進




子どもたちの住みよい街づくりのために

	<p>不登校になってしまった児童生徒を対象にした支援活動を行うにあたり、SDGsの目標も意識し、活動を展開</p>
	<p>支援が必要な児童生徒は、いろいろな問題を抱えていることが多いので、地域で連携して多方面での支援ができるような体制の構築が必要</p>
<p>関連するゴール</p>	
<p>関連するビジョンの対応方向</p>	<p>I - i, I - ii, IV - i, V - i</p>

さっぽろオータムフェスト	所在地	札幌市
	URL	https://www.sapporo-autumnfest.jp/

SDGsに関する主な取組

できるだけ道産食材を使用するなど北海道の食のPRや高校生による商品開発・販売実習など食に関する学習支援を実施。また、ゴミの分別処理・リターナブル食器の使用など環境に配慮した取組も実施。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

「北海道の食のPR・食に関する学習支援」

- ・地産地消、原則道産食材の使用
- ・メニューに産地表記
- ・高校生による商品開発・販売実習
- ・インターン生の受入



「環境への配慮」

- ・ゴミの分別処理・定期清掃
- ・リターナブル食器の使用
- ・完全分煙化
- ・緑地帯の保護




イベントのPRにも活用

 <p>きっかけ</p>	<p>北海道全体の食に関する活性化に貢献することと環境に配慮したイベント運営を行うことがSDGsの達成にも繋がると考え、イベント・取組を企画</p>
 <p>メリット</p>	<p>SDGsのアイコンは世界共通のものであるため、アイコンを見ればイベントや取組がSDGsに関連するということが伝わり、わかりやすいPRに繋がる</p>
<p>関連するゴール</p>	
<p>関連するビジョンの対応方向</p>	<p>II - iii, III - i, III - iv, IV - ii</p>

株式会社三五工務店

所在地 札幌市

URL <https://www.kk35.jp/>

SDGsに関する主な取組

北海道で快適に過ごせる高い住宅性能、環境に配慮した自然素材と省エネルギーな家づくり、住む人がいつまでも幸せに暮らせる環境を、私たちと、お客様と、協力会社と、みんなで一緒につくっていきます。

主な取組とSDGsのゴールとの関連

「高断熱・高气密の家づくり」

- ・ 夏冬温度差の無い室内環境
→ ヒートショックの防止、快適な保湿環境
- ・ 気密性能(C値) 0.5 cm³/m²以下
→ エネルギー消費の少ない住宅



「地産地消の取組」

- ・ 道産木材の積極的な活用
→ “伐って使って植える”
- ・ 木材以外にも道産のものを使用
- ・ 職人の手仕事を残した家づくり



「いごこちのいい暮らし」をつくる幸夢店

取組方針

住まわれるご家族の幸せはもちろん、地域の皆様や、暮らしづくりに関わるすべての方が幸せになっていけるよう、持続可能な社会の実現に向けた事業を展開

メリット

- ・ SDGsをキーに、自社の取組の強みや課題を具体化
- ・ 「暮らしづくり」は複数のゴールに関係するので、多角的な事業展開に繋がる

関連するゴール



関連するビジョンの対応方向

I - i, II - ii, II - iii, III - i, III - ii, III - iii, IV - ii